

国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」の目的

下水道の使命を果たし、社会に貢献した好事例を表彰し広く発信することで、受賞者の功績を称えるとともに、他の多くの団体等でも同様の取組みが行われ、全国的に「循環のみち下水道」の実現が図られることを目的とする。

平成26年度（第7回）国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」について

新下水道ビジョン(仮称)で示した「これからの下水道が果たすべき使命」を基に刷新。グランプリ（最優秀賞）の創設。

グランプリ

ネクサス部門

循環型社会の構築に貢献する取組み

下水道が有する水・資源・エネルギーの循環機能を、持続的かつ能動的に発揮していくことで、水・資源・エネルギーを健全に循環させる社会の構築に貢献する取組み。

イノベーション部門

新たな価値の創造に貢献する取組み

下水道が有する膨大なストックや情報、水・資源・エネルギー等のポテンシャルを、下水道以外の幅広い分野と連携することなどにより、新しい価値の創造に貢献する取組み。

アセットマネジメント部門

事業管理・人材育成に貢献する取組み

管理体制（人）、施設管理（モノ）、経営管理（カネ）の一体的マネジメントや、人材の育成、技術力の維持・継承等により、下水道事業の持続に貢献する取組み。

レジリエント部門

強靱な社会の構築に貢献する取組み

下水道が有する機能を大規模災害（地震、津波、異常豪雨等）時においても、粘り強く持続的に提供することを通じ、国民の健康・生命・財産及び経済活動を保護・保全する強靱な社会の構築に貢献する取組み。

グローバル部門

国際社会に貢献する取組み

我が国が培った下水道の技術や経験を活かし、世界の水問題の解決に貢献するとともに、国際的なビジネス展開を通じ、我が国の経済の持続的成長に貢献する取組み。

広報部門

効果的な広報活動や環境教育

下水道の役割、重要性、魅力、可能性等に気づき、共感し、行動してもらうための効果的な広報活動や環境教育の取組み。